

輝く!地域へ飛び出すJET-ALT

取組の主体			取組の対象				地域の国際化			特色ある取組				
JET-ALT	任用団体	CIR等との連携	児童・生徒 未就学児 小学 中学 高校				教員	住民	異文化理解	地域活性化	多文化共生	長期休業中の取組	配置の工夫	デジタルツールの活用

No.23 ALT・CIRが活躍する県民向け世界文化セミナー

実施時期：平成15年度～現在

任用団体名：茨城県

取組のポイント

- 県の国際交流協会が主催するセミナー（国際理解を目的に参加者と講師が双方向で議論する場）にJET-ALTが講師として参加。県民に多文化共生社会づくりに関する課題を新たな角度から考える機会を提供。
- 県CIRが企画・実施に従事。JET-ALTは県教育委員会、所属校の許可を得て参加。

任用団体の基本情報

人口：2,828,848人

※令和5年4月1日現在

JETプログラム参加者の人数：(ALT) 59人 (CIR) 4人 (SEA) 0人

学校数：高等学校92校、中等教育学校3校、中学校10校

取組の背景・課題

平成15年当時、予想されていた在留外国人の増加に対し、外国人と接する機会がほとんどなかった県民に、異文化理解を深めてもらう方法を検討していた。(当時在留外国人数5万人弱(県人口の約1.7%)→令和4年6月末現在8万人弱(約2.7%))

JET-ALTは国籍が多様で経歴も様々、人前で話すことにも慣れているが、学校での英語教育のほかは、英語で地域の国際化に貢献できる機会が限られていた。

そこで、県国際交流協会に兼務していた当時のCIRが協会事業として企画立案。JET-ALTが業務として参加(講師)できるよう県教育庁及び所属校等と調整。CIR・ALTの繋がりを活用し、JET-ALTの参加希望者を全県から募ることとした。

取組の内容

毎年、春(4～7月)と秋(10～2月)の2期、各8回セミナーを実施。JET-ALT・CIRを中心に外国出身講師が母国の社会・政治・経済・文化等についてプレゼン(1時間20分)したあと、参加者と意見交換(30分)を行う。言語は英語であるが、シニア層を中心に英語学習/会話意欲が高く常連が多い。

実施に際しては、以下の点に留意している。

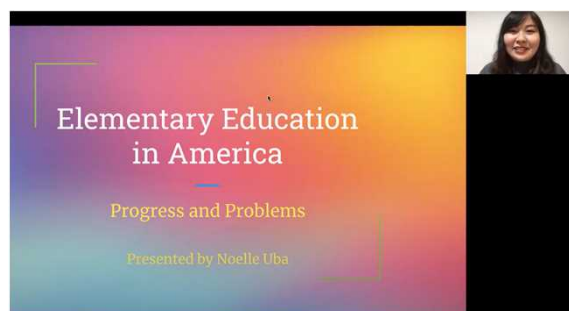
- 講師打合せの段階から英語で行うため、JET-ALTの日本語能力に依存しない。JET-ALTが母国の文化や得意分野を生きた英語で紹介することにより、英語で議論したい多くの日本人参加者に好評を得ている。
- 企画運営がフランス出身CIR(日本語堪能)のためJET-ALTの気どころも知れており、JET-ALTが気軽に参加できる。学校等との調整も当該CIRが日本語で対応可能。

取組の内容（続き）

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、対面開催からオンライン開催に切り替えたところ、開催地の水戸市から地理的に遠い参加者が参加できるようになった。県全体を対象地域とする国際交流協会でも、オンラインであれば県民の公平なアクセスを担保できる。JET-ALTをはじめ遠方の講師も、オンラインを活用することで夜間の移動がなくなるなど心理的なハードルが下がった。
- 本県はJET-ALTを多く任用している。配属先での活動のほか、本セミナーのような地域住民との交流により、より多様な日本人県民と出会い、双方向の意見交換で物事の見方や考え方、茨城の魅力などを共有できることは、JET-ALTにとって日本に対する新しい視点を持つきっかけとなる。他方では、JET-ALTの出身国が抱えている課題やその対策の効果等について話を聞くことで、県民にとって、多文化共生社会づくり等日本社会が抱えている課題について、新たな角度から考える良い機会となる。



南アフリカ出身JET-ALTによるセミナー



アメリカ出身JET-ALTによるセミナー

取組の成果・今後の展望

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時は講師不足に陥ったが、往来再開により回復基調になった。参加したJET-ALTの生の声として「母国と趣味を参加者に紹介できて、誇りに思った」、「日本と母国についていろいろ勉強になった。この機会を設けていただき、嬉しい」と好評を博していることから、学校以外の活躍の場、地域の日本人と交流できる場となっている。

受講者からは「アフリカ、中東、ヨーロッパ、アジア、アメリカと国際色豊かなプレゼンターから母国について直接話を聞き、貴重な経験だ」などのコメントが寄せられる。JET-ALTの活躍により、開始から20年間人気を不動のものとしている。

JET-ALTは日頃の業務で多くの日本人生徒の前に立っているため、プレゼン能力が非常に高く、聴衆のツボもおさえている。今後も関係機関の協力及びALT・CIRの繋がりを活かし、JET-ALTを中心に、多文化共生社会づくりにもつながる本セミナーを継続開催していきたい。

問合せ先

担当部署名：（公財）茨城県国際交流協会 世界文化セミナー担当

T E L : 029-241-1611

M A I L : iia@ia-ibaraki.or.jp

U R L : <https://www.ia-ibaraki.or.jp/project/event/world-culture-seminar/>

